

## バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	日本植物生理学会2016（平成28年）第57回大会 <a href="http://jspp.org/annualmeeting/57/">http://jspp.org/annualmeeting/57/</a>
演題名	Analysis of tissue-specific gene expression and hormone biosynthesis during tissue-reunion process in incised Arabidopsis flowering stem. (シロイヌナズナ切断花茎の組織癒合過程における組織特異的な遺伝子発現と植物ホルモンの解析)
発表者	中野渡 幸※、小倉 健太郎※、伴瀬 真麻※、松岡 啓太、湯本 絵美、横田 孝雄、山根 久和、佐藤 忍、○朝比奈 雅志(植物生理学研究室)
内容	本研究では、花茎切断後24時間以内に生じるオーキシン及びジャスモン酸等の植物ホルモン量の変化について、LC-MS/MSを用いて検討した。また、関連遺伝子の時空間的発現変化について、レーザーマイクロダイセクション法を用いて調査した。以上の研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業、科学研究費補助金(若手B)による支援を受けて行ったものである。
関連画像	 <p>凍結切片作成に使用した凍結マイクロトーム</p>